

技術委員会報告

(公社)東京都ペストコントロール協会 理事・技術委員長 谷川 力

技術委員会は2019年1月に続き、4月にルノアール四谷店にて開催された。出席者は元木貢技術担当副会長をはじめ、技術委員として伊藤弘文(株)東京三洋)、木村悟朗(イカリ消毒(株))、小松謙之(株)シー・アイ・シー)、佐々木健(アペックス産業(株))、森義行(三共消毒(株))、渡邊賢太郎(株)帝装化成)、顧問安居院宣昭先生、そして谷川が参加した(欠席者：渡辺徹新感染症委員長(理事)、峯岸利充)。

まず、木村委員がペストロジー学会学術奨励賞と衛生動物学会の佐々賞(写真1)および都市有害生物管理学会賞を受賞した。木村委員には日本学術振興会賞の推薦を行った。さらに著者が都市有害生物管理学会森八郎賞を受賞した。



写真1 日本衛生動物学会佐々賞を受賞した木村悟朗技術委員(左は澤辺京子学会長)

以下、審議もしくは報告された内容を列記する。

① プロジェクターを利用し、協会ホームページ「害虫相談コーナー」のホームページを閲覧した。これで21種類もの害虫獣の生態および防除方法がバナーをクリックすることで

容易に検索できるようになった。詳しくは本協会ホームページを検索していただきたい。

② 2020年東京オリパラピックについて東京都福祉保健局に渡航者からの蚊やネズミからの感染症の脅威、調査の重要性、我々の体制、薬剤備蓄の必要性について、清水会長、元木副会長、谷川技術委員長で説明した内容を報告した。都もそれらは理解しているが、予算や権限者など不透明な部分が多く、現時点では何か進展があれば連絡するということになった。本件は今年2月徳島で開催されたペストコントロールフォーラムで元木副会長が発表した。

③ 蚊対策の殺虫剤散布試験について、昨年フィールド試験を行った内容を日本衛生動物学会山口大会で佐々木委員が講演した(写真2)。殺虫剤散布の効率的な機器類について報告で、散布機器類により作業性は異なるが、効果はそれほど差が無かった。今年オリパラピックの対応とあわせて検討する。

④ ぶーん蚊祭という蚊に特化したフェスティバルが科学未来館にて令和元年6月29日、



写真2 日本衛生動物学会で報告する佐々木健技術委員

30日と開催される。東京都ペストコントロール協会ではこのフェスティバルの後援をする
が、両日にわたり「害虫相談」を協会技術
委員が担当する。当
日来館された方に蚊
に限らず、害虫獣の
相談に乗る予定であ
る(図1)。

⑤ ペストコント
ロールフォーラム東
京が令和元年7月7日
に武蔵野公会堂で開
催される。今年のテーマは「トコジラミ」に焦



図1 ぶ〜ん蚊祭ポスター

点をあて、池袋保健所矢口野昇氏に一般家屋
での現状について報告していただき、小松委
員にネッタイトコジラミの東京での発生事例
やその防除方法について報告する。なお、ネッ
タイトコジラミの中には有機リン剤、カーバ
メイト剤、ピレスロイド系剤にも抵抗性をも
つ個体が知られている。

⑥ ヒアリ、アカカミアリ、アルゼンチン
アリの調査を平成31年4月11日～15日で大井
ふ頭で実施した。今回の結果ではアルゼンチ
ンアリの生息のみ確認された。

次回、技術委員会は令和元年6月12日に開催
される。

